

仕分け結果に対する町の方針

事業名	コミュニティバス運行事業	第1班
		第4事業

仕分け結果	仕分け人チーム	結果	不要	【主なコメント】 ●他事業で代替できるのでは。分析が甘すぎる。 ●交通弱者の対応は必要。現行の方法が適当であるかは疑問。福祉タクシー等を含め、全体的な方策の見直しをすべき。 ●コミバスありきで検討している。他の方法と比較し再検討すべき。今のままなら廃止。要望するが乗らない人が多い。よく調べて案を作るべき。 ●寒川町独自の事業にしては、負担も大きい。対象者を茅ヶ崎、海老名まで拡充し広域プランを策定してはどうか。 ●対象者を把握し、具体的な対策を考えるべき。民間バス料金を下回るのは、民営圧迫である。病院や商業施設等との協力、福祉政策との連携など総合的に検討要。 ●路線バスとの比較から受益者負担の公平性について要検討。広告収入の確保努力(積極的な営業)が必要。利用者ニーズの把握をし、利用者の増大を図るためのサービスの充実についても検討すべき。
		不要	3	
		民間	0	
		国・県・広域	1	
		寒川町(要改善)	2	
		寒川町(現行どおり)	0	
	町民判定人	結果	寒川町(要改善)	【主なコメント】 ●南ルートは路線バスが通っているため不要。 ●事業者撤退による事業ならば料金を安くする必要性はない。対象者を障害者等に限定すればタクシー補助で良い。 ●他市と横並び事業である。赤字事業で続けるだけでは利用価値がない。 ●福祉関係(福祉タクシー・バス)に移行すべき。 ●目的意識、ニーズの把握が欠けている。 ●運行理念を再確認すべきと思う。(必要性と移動機会の原因、利用者の年齢等)高齢化、独居高齢者の増加が見込まれるため、工夫(分析)が必要である。 ●事業目的に①町の活性化②町の一体性の向上③町の特長づけ増強、を追加し、一定期間無料化するテストをしてみたい。企業の送迎バス、福祉・介護事業者で使用するバスとのタイアップを検討し互いのコスト削減を評価してはどうか。
		不要	2	
		民間	2	
		国・県・広域	0	
		寒川町(要改善)	5	
		寒川町(現行どおり)	0	

町の方針	寒川町(要改善)
<p>・現在のコミュニティバスの運行は、当初の既存バス路線の代替機能を重視した「誰もが気軽に利用できる」ことを目的とした運行から、高齢者や障害のある方などの交通弱者や交通不便地域の方を対象とした運行に、目的や対象者が変化しています。しかしながら、利用対象者の分析を行わなかったことなどから、利用者数が少ない状態です。目的や対象者を整理したうえで、平成23年度から再度見直しの検討を始めます。</p> <p>・検討に当たっては、バス車両による運行に限らず、あらゆる交通手段の可能性や、受益者負担の公平性、並びに福祉施策や、他の公共交通との連携など総合的な検討を行い、平成24年度末を目途に方針を決定いたします。</p> <p>・方針決定までの間は、現行の運行方針のとおり継続いたしますが、利用者促進や、広告収入のさらなる確保を図りながら運行してまいります。</p>	